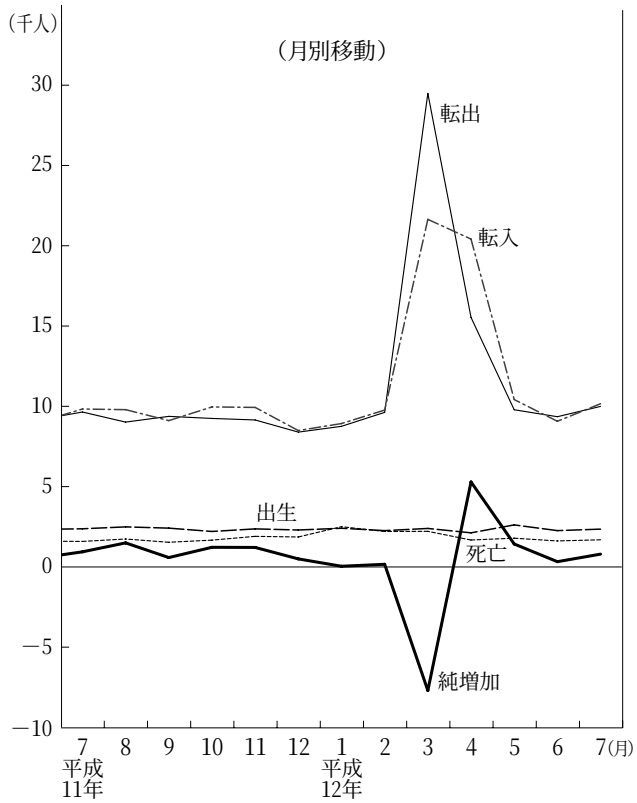
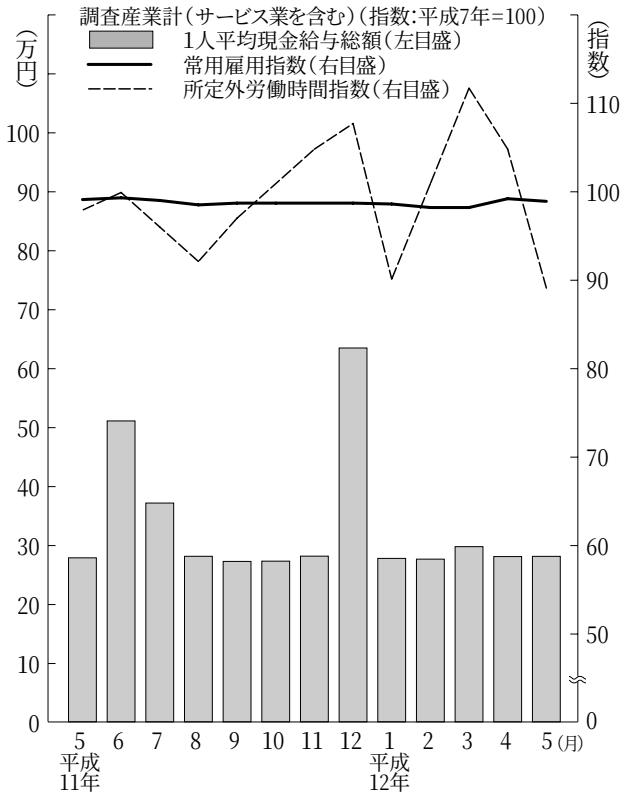
今月の主な動き

人　口



賃金・労働時間・雇用



■人口（12年8月1日）

7月の概況

本県の人口は，7月中に830人増加し，8月1日現在で**3,002,583人**（男1,498,001人，女1,504,582人）となった。

内訳は，自然動態で，664人（出生2,387人，死亡1,723人）増加し，社会動態で，166人（転入10,197人，転出10,031人）増加した。前年同月と比べると5,762人（0.2%）の増加である。

市町村別では，増加が15市29町村，減少が5市34町村，増減なしが2町である。

世帯数についても7月中に800世帯増加し，**998,625世帯**となった。

■賃金・労働時間・雇用（12年5月）

１．平均賃金の推移

5月の現金給与総額は，調査産業計で，**280,697円**，対前年同月比0.9%増であった。現金給与総額のうち，きまって支給する給与は271,234円，対前年同月比0.1%減であった。特別に支払われた給与は9,463円であった。

２．労働時間

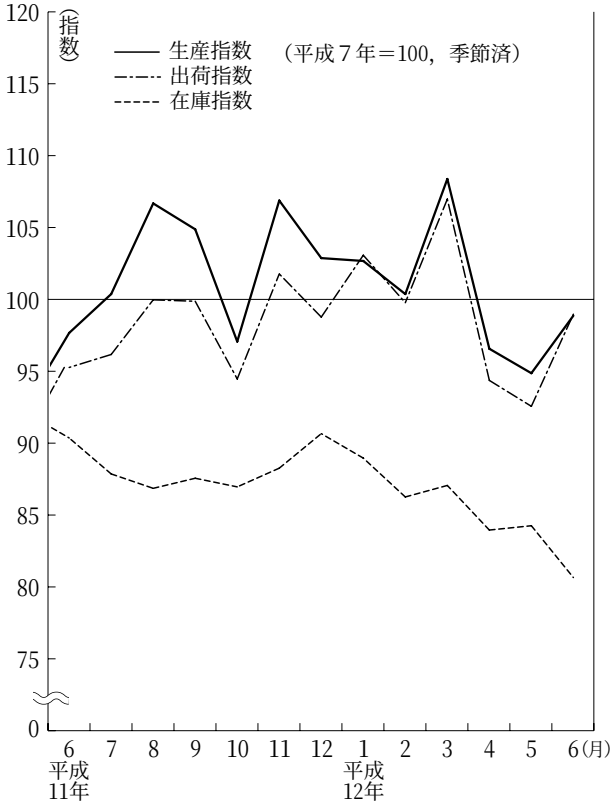
5月の総実労働時間は，調査産業計で，**146.9時間**，対前年同月比0.7%減であった。総実労働時間のうち，所定内労働時間は137.8時間，前年同月と同水準であった。所定外労働時間は9.1時間，対前年同月比9.0%減であった。

３．雇用の動き

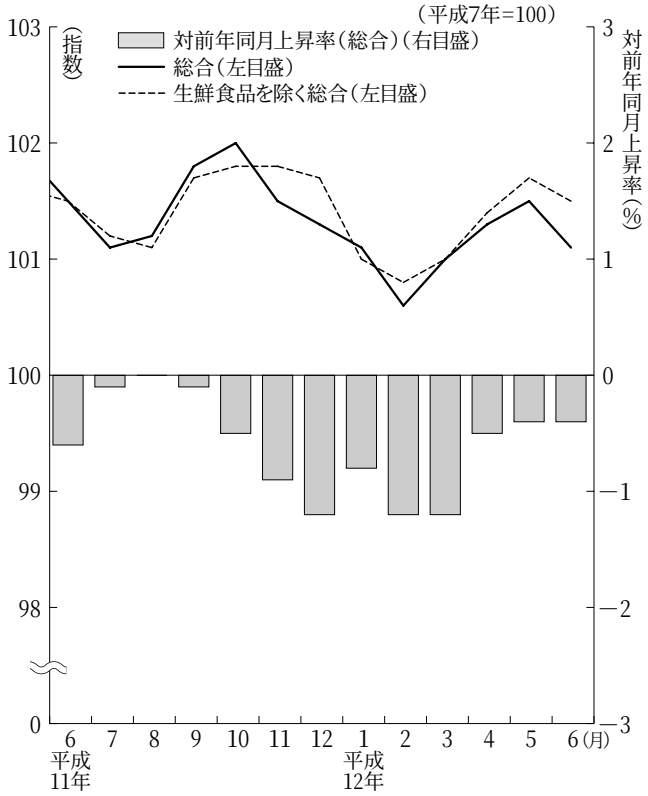
5月の雇用の動きを常用雇用指数によってみると，対前年同月比0.2%減であった。

※この地方調査の結果は事業所規模5人以上です。
なお，事業所規模30人以上の結果についての問い合わせにも応じます。

鉱工業指数〈生産・出荷・在庫〉



消費者物価指数



■鉱工業指数〈生産・出荷・在庫〉(12年6月)

本県における平成12年6月の“鉱工業指数”(平成７年＝100)は，季節調整済指数で生産が**98.8**，出荷が**98.9**，在庫が**80.6**であった。

1　生産の前月比は4.2%の上昇，前年同月比は1.2%の上昇であった。業種別に前月比をみると，鉱業，繊維工業，化学工業等が上昇し，石油・石炭製品工業，その他工業，食料品・たばこ工業等が低下した。財別にみると，非耐久消費財，資本財等が上昇し，耐久消費財，その他用生産財等が低下した。

2　出荷の前月比は6.9%の上昇，前年同月比は3.9%の上昇であった。業種別に前月比をみると，プラスチック製品工業，化学工業，精密機械工業等が上昇し，その他工業，食料品・たばこ工業，金属製品工業等が低下した。財別にみると，建設財，資本財等が上昇し，耐久消費財，その他用生産財等が低下した。

3　在庫の前月比は△4.3%の低下，前年同月比は△10.7%の低下であった。業種別に前月比をみると，輸送機械工業，鉱業，鉄鋼業等が上昇し，石油・石炭製品工業，精密機械工業，プラスチック製品工業等が低下した。財別にみると，建設財が上昇し，その他用生産財，耐久消費財等が低下した。

■消費者物価指数(12年6月)

平成12年6月の茨城県消費者物価指数(県平均)は，総合で**101.1**(平成７年＝100)となり，対前月比は(－)0.4%下落し，対前年同月比も(－)0.4%の下落となった。

今月の上がった主な項目…生地・糸類1.7%
　　下着類2.3%

今月の下がった主な項目…生鮮魚介(－)4.5%
　　生鮮果物(－)5.8%

生鮮食品を除く総合は101.5となり，対前月比は(－)0.2%下落し，前年同月と同水準であった。

■費目別指数

(平成７年＝100)

区　分	指数	上昇率(%) 対前月	上昇率(%) 対前年同月	区　分	指数	上昇率(%) 対前月	上昇率(%) 対前年同月
総　合	101.1	△0.4	△0.4	保健医療	111.5	0.0	△0.7
食　料	100.3	△0.7	△2.2	交通通信	97.4	△0.1	0.7
住　居	102.4	△0.1	1.8	教　育	109.1	0.0	0.7
光熱・水道	102.2	0.0	1.1	教養娯楽	98.1	△1.1	△0.4
家具・家事用品	94.1	0.0	△2.5	諸雑費	102.3	△0.3	△0.3
被服及び履物	105.2	0.2	△1.3	生鮮食品を除く総合	101.5	△0.2	0.0